

那加三だより

那加第三小学校
学校だより
R6. 6. 24



学校の教育目標 「かしこく ゆたかに たくましく」

←学校ホームページで、子ども達の姿をご覧ください <http://edu-kakamigahara.com/naka3sho/>

「大災害に備える教育」・防災教室を行いました

那加三小では、直近の災害が、危機感となっている今こそ、防災教育を改めて見直し、大災害に備えられるよう防災教育を大切にしています。6月19日(水)は、5月の引き渡し訓練に続いて、全校で防災について学習をする『防災教室』を実施しました。



体育館に全校が集まり講師の先生のお話を聞きました。今回は、清流の国ぎふ、防災・減災センターから、村岡治道先生が来てくださいました。



緊急地震速報が鳴ったとき、ただダンゴムシのポーズをするのではなく、危険なものを見つけて、安全な場所で身を守ることを知りました。



身を守るダンゴムシのポーズは、危険なものにお尻を向け、地震の揺れに負けない、どっしりとしたポーズが、本当に役に立つと学びました。



村岡先生は「地震のときに危険なものがどこにあるか知ることが大切。家庭に帰ったら、家族と危険チェックをしましょう!」と話されました。

緊急地震速報が鳴ってから、4秒で揺れが来るというデータがあり、その短い時間に危険な箇所を察知して、より安全な位置で、身を守るダンゴムシのポーズをすることを学びました。そのためには、生活する場所、つまり学校や家庭の危険チェックを普段からしていることが大切です。大災害に備えるための普段の視点を学ぶことができました。

5時間目の児童向け防災教室に続いて、6時間目はPTA向けの防災教室も実施しました。
(文責 校長 加藤浩幸)



PTA子育て広場 防災教室